

～地域とともにある学校づくり～ コミュニティ・スクール



日吉津村では、地域とともにある学校づくりのために、今年度から学校関係ボランティア、保護者、教職員等からなる設置推進委員会を立ち上げ、令和3年度からの「コミュニティ・スクール」導入を目指しています。9月29日（火）には、日吉津村熟議「めざす子どもの姿」を行いました。

熟議で得た貴重な意見はこれからの取り組みに活かしていきたいと思えます。

日吉津村熟議

はじめに「子どもたちのいいところ」・「がんばってほしいところ」を出し合い、子どもたちがどんな子どもに育てほしいか「めざす子どもの姿」について語り合いました。

参加者は、学校評議員、学校関係ボランティア、保護者、教職員等、総勢25名で、5グループに分かれてグループワークを行いました。

※主な意見

いいところ

- ・元気にあいさつができる
- ・友達と仲が良い
- ・素直な子どもたちが多く
- ・意欲的、最後までがんばろうとする
- ・自分の意見（困っていること）が言える

がんばってほしいところ

- ・村外に出た時にもっと積極的に
- ・自己主張がよわい
- ・自信がない
- ・あいさつがちょっと苦手な子どもがいる
- ・失敗を恐れる子がいる

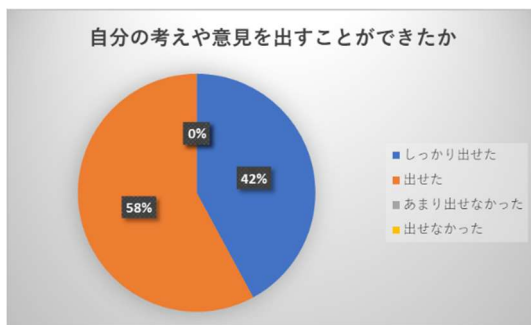


「いいところ」「がんばってほしいところ」では、とてもたくさんの意見が出てきました。子どもたちのことを温かく見守っている方がいるのが、日吉津のいいところですね。

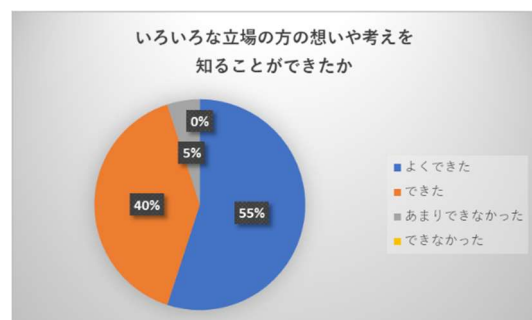
めざす子どもの姿

- ・あいさつ、返事がきちんとできる子
- ・自分の思いや考えが言える子
- ・自信が持てる子（100m完泳、行事等を経験し）

- ・マナー 約束を守れる子
- ・人に好かれる子
- ・チャレンジする子



■参加者全員が自分の思いを伝えることができました



■ほとんどの方が多様な意見に触れることができました

様々な立場の方が集まり、子どもについて話し合う貴重な時間となりました。

また、熟議を行う際はご案内しますので、お気軽にご参加ください。

【参加者の声】

- 「めざす子どもの姿」を語り合うことで自分がどんな大人であるべきかをあらためて考えさせていただきました。
- 地域の視点で子どもたちを見守ることが今後大切になっていくと感じました。

